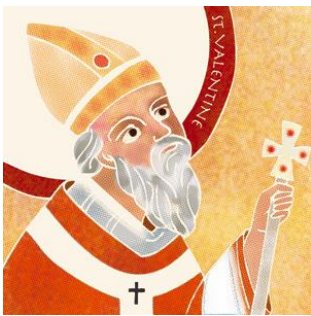


バレンタインデー

バレンタインデーといえば、チョコレートですが、女性が男性にチョコレートを贈るのは、日本独自の習慣です。欧米では、恋人や友達、家族などがお互いにカードや花束、お菓子などを贈ります。チョコレートはどこから出てきたかという、1958年に東京のデパートで開かれたバレンタインセールで、チョコレート業者が行ったキャンペーンが始まりだそうです。



～バレンタインの歴史～



バレンタインデーは、バレンタインという名前のキリスト教の聖人に由来しています。

聖バレンタインは、3世紀頃ローマに実在したキリスト教司祭かつ医師です。当時のローマ皇帝クラウディウス2世は、兵士が家族を恋しがって軍の志気が低下しないようにという強引な理由で、兵士たちの結婚を禁止していました。

聖バレンタインは、結婚を望む兵士たちにこっそりと手を貸して密かに結婚式をとり行なっていましたが、これが皇帝の知るところとなり、さらに高まるキリスト教迫害の気運もあって、ついに269年(270年という説もある)2月14日に処刑されてしまいました。処刑される前に、女性に宛てた手紙に“From Your Valentine”と書き残したと伝えられています。

後に「バレンタイン＝恋人」と結び付けられて語られることが多くなり、恋人達の聖人のように扱われる事となったようです。

～当院のバレンタイン～

当院では愛情たっぷり手作りチョコプリンを2/14に提供しました。

患者様から、「お返しは出来ませんがありがとうございました。おいしかったです。」とのご感想をいただき、その一言が栄養科にとっては何より嬉しい「お返し」でした。



平成27年2月